

# 瀬戸・美濃焼



担当 文化財調査員 吉田悠歩

瀬戸・美濃焼とは、中世以降、現在の愛知県瀬戸市や岐阜県可児市・多治見市・土岐市・瑞浪市などで焼かれた焼き物の総称です。東日本を中心に全国に流通していました。

時期により変化しますが、中世以来、壺や碗・皿のほか茶道具などの施釉・無釉の陶器が一貫して作られており、18世紀末からは磁器も生産するようになります。

また、瀬戸・美濃窯は中世の日本で唯一の施釉陶器を作っている窯でした。

## 1. キーワード

陶器 瀬戸焼 美濃焼 六古窯 古瀬戸 窑窯 大窯 登窯 織部焼 志野焼 井上喜久男 檜崎彰一 藤澤良祐 など

## 2. 調べものの基本

本格的な調べものをするときの基本は、第一に信用できる情報源にあたること、第二にできるだけたくさんの情報源にあたること、第三に見つけた情報源を手掛かりに新たな情報源を探す作業を何度も繰り返すこと、の三つです。

情報源として一番信用できるのは、専門家が書いた本などの印刷物です。その次に博物館や大学など専門機関のホームページが続きます。また、本を読むだけでなく、実際に遺跡や博物館を訪れたりするとより理解が深まります。

ここでは、本の探し方と入手方法、遺跡や博物館の情報の探し方をご紹介します。

### 2-1. 本の探し方

#### ①図書館で探す

- キーワードを手掛かりに図書館の検索端末で探す。
- 関連する本や事典などが置いてある本棚を実際に見て探す。
- 司書の人に相談する（レファレンスサービス・相談カウンターなど）。

#### ②本で探す

- 本の探し方について書いてある本やホームページを参考に本を探す。
- レファレンスブック（事典・図鑑・便覧・年表・地図帳・書誌目録など）で探す。  
レファレンスブックを読んで、本を探すためのキーワードを見つけます。

### c. 見つけた本を手掛かりに探す

1冊本が見つかったら、その本の作者の名前や本の中に出てきたキーワードを手掛かりに本を探します。読書案内や参考文献が付いている本では、そこに紹介されている本やその作者の名前も参考になります。また本が何冊か見つかってくると、その分野の本を得意とする出版社が分かってくるので、本を探す時の助けになります。

#### ③インターネットで探す

本のデータベースには、国立国会図書館の「国会図書館サーチ」などがあります。また、奈良文化財研究所は「全国文化財総覧」という文化財の総合的なデータベースを公開しています。これらのデータベースにキーワードを入力して本を調べることができます。

## 2-2. 本の入手方法

#### ①所蔵している図書館を調べる

国立国会図書館「国立国会図書館サーチ」・国立情報学研究所「CiNii Books」・(株)カーリル「カーリル」などのサイトで、全国の公共図書館や大学図書館などの蔵書をインターネットから検索することができます。また図書館の検索用端末も活用できます。

#### ②近くの図書館などがない本を手に入れる

図書館に相談すると、連携している他の図書館から蔵書を取り寄せたり、コピーを送ってもらったりすることができる場合があります。また、国立国会図書館では、遠隔複写サービス（インターネットなどから複写を申し込み、複写物を受け取ることができるサービス）や、著作権保護期間の満了した本の公開をホームページで行っています。このほか、書店などで本を購入することや、専門のサイトから論文をダウンロードすることができます。

## 2-3. 遺跡や博物館の情報の探し方

#### ①本で探す

多くの場合、本に紹介されている遺跡や関連する博物館を見に行くことができます。

遺跡が見学できるように整備されていなかったり、博物館に見たい資料が展示されていないことがあります。また、遺跡を掘り返したり汚したりすること、私有地に勝手に立ち入ることなどはしてはいけません。マナーを守って見学しましょう。

#### ②インターネットで探す

博物館や遺跡のある都道府県や市町村のホームページで調べることができます。また、文化庁の「博物館総合サイト」「文化遺産オンライン」や国立文化財機構の「e 国宝」、奈良文化財研究所の「全国文化財総覧」などで各地の博物館や遺跡、資料について知ることができます。このほか観光サイトなども役に立ちます。



知りたいことが全部1冊の本に  
まとめられているとは限らないよ。  
地道に探そう!

### 3. 調べものの手掛かりになる本

| 本の名前<br>「論文の名前」、『本の名前』（『シリーズ名』）                                | 本の情報<br>作者、刊行年、出版社など                   | 難しさ | 当館<br>蔵書 |
|--|--|-----|----------|
| 『宋・元の青磁・白磁と古瀬戸』（『日本の美術』第410号）                                  | 今井敦 2000                               | 一般  | ×        |
| 『古瀬戸』（『陶磁大系』第六巻）   | 奥田直栄 1972 平凡社                          | 一般  | ○        |
| 『江戸時代の瀬戸窯』   | 財団法人瀬戸市文化振興財団<br>瀬戸市埋蔵文化財センター編<br>2002 | 一般  | ×        |
| 『企画展 江戸時代の瀬戸・美濃窯』  | 財団法人瀬戸市文化振興財団<br>瀬戸市埋蔵文化財センター編<br>2004 | 一般  | ×        |
| 『世界陶磁全集』1～22、索引  | 1975～1987 小学館                          | 一般  | △        |
| 『瀬戸蔵ミュージアム展示図録』  | 瀬戸蔵編 2007                              | 一般  | ×        |
| 『瀬戸市史』陶磁史編一～六  | 瀬戸市史編纂委員会編 1969～<br>1998 一～三は新訂あり      | 一般  | △        |
| 『窯業』（『講座・日本技術の社会史』第4巻）   | 田辺昭三ほか 1984 日本評論社                      | 専門家 | ×        |
| 『概説 中世の土器・陶磁器』   | 中世土器研究会編 1995 真陽社                      | 専門家 | ×        |
| 『美濃の古陶』  | 檜崎彰一 1976 光琳社出版                        | 一般  | ×        |
| 『新版 概説 中世の土器・陶磁器』  | 日本中世土器研究会編 2022 真<br>陽社                | 専門家 | ×        |
| 「近世瀬戸窯における磁器生産の開始と展開」<br>『財団法人瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀<br>要』第2輯         | 服部郁 1994                               | 専門家 | ○        |
| 『技 出土遺物にみる中世手工業の世界』  | 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料<br>館編 2007              | 一般  | ○        |
| 『瀬戸市歴史民俗資料館 研究紀要』VI～VIII                                       | 藤澤良祐 1987～1989                         | 専門家 | ○        |
| 「戦国・織豊期の陶磁器流通と瀬戸・美濃大<br>窯製品 シンポジウム討論」『瀬戸市歴史民<br>俗資料館 研究紀要』第10輯 | 藤澤良祐ほか 2002                            | 専門家 | ○        |
| 「瀬戸・美濃大窯編年の再検討」『瀬戸市歴史<br>民俗資料館 研究紀要』第10輯                       | 藤澤良祐 2002                              | 専門家 | ○        |

※蔵書欄の○△は当館図書室所蔵図書（△はシリーズの一部のみや異なる版などを所蔵の場合）。場合によりご利用いただけないことがあります。

| 本の名前<br>「論文の名前」、『本の名前』（『シリーズ名』）                        | 本の情報<br>作者、刊行年、出版社など   | 難しさ | 当館<br>蔵書 |
|--|------------------------|-----|----------|
| 『瀬戸窯跡群』（『日本の遺跡』5）                                      | 藤澤良祐 2005 同成社          | 一般  | ×        |
| 『中世瀬戸窯の研究』   | 藤澤良祐 2008 高志書院         | 専門家 | ×        |
| 「濃尾地域における中世調理具の生産と流通<br>—片口鉢から播鉢へ—」『中近世陶磁器の考<br>古学』第十巻 | 森まどか 2019 雄山閣          | 専門家 | ○        |
| 『角川日本陶磁大辞典』  | 矢部良明ほか 2011 角川学芸出<br>版 | 一般  | ×        |
| 「東海地方における山茶碗の流通状況」『中近<br>世陶磁器の考古学』第十巻                  | 山本智子 2019 雄山閣          | 専門家 | ○        |

※蔵書欄の○△は当館図書室所蔵図書（△はシリーズの一部のみや異なる版などを所蔵の場合）。場合によりご利用いただけません。

#### 4. おすすめの博物館・遺跡・資料など

| 遺跡     | 所在地               |
|--------|-------------------|
| 元屋敷陶器窯 | 岐阜県土岐市泉町久尻 1246-1 |

| 博物館           | 所在地                    |
|---------------|------------------------|
| 瀬戸蔵ミュージアム     | 愛知県瀬戸市蔵所町 1-1          |
| 愛知県陶磁美術館      | 愛知県瀬戸市南山口町 234 番地      |
| 可見郷土歴史館       | 岐阜県可見市久々利 1644-1       |
| 多治見市美濃焼ミュージアム | 岐阜県多治見市東町 1-9-27       |
| 土岐市美濃陶磁歴史館    | 休館中（2028年リニューアルオープン予定） |
| 瑞浪市陶磁資料館      | 岐阜県瑞浪市明世町山野内 1-6       |

※遺跡が整備されていない場合や、資料が展示していない場合があります。

※遺跡を勝手に掘り返すことや汚すこと、私有地に無断で立ち入ることはしてはけません。マナーを守って見学しましょう。

※ケガや熱中症などにならないよう、安全に気を付けましょう。



学芸員おすすめ！パスファインダー（調べ案内）No. 3  
瀬戸・美濃焼

作 成 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館  
作 成 日 2026年4月2日  
記載された内容は作成日当時のものです。

